

広
報

えびの

6

2026

June

vol.716

Ebino city Public relations

特集

令和7年度えびの市中心のふるさと寄附金
えびのインター産業団地立地企業特集
きれいな河川を守りましょう

八代丸善運輸株式会社 えびの産業団地第2低温物流センター完成

八代丸善運輸株式会社が、えびのインター産業団地に建設していた「えびの産業団地第2低温物流センター」が完成しました。同社は、マルゼングループ協同組合（本社：福岡県久留米市）のグループ企業であり、熊本県八代市を中心に運送業・倉庫業を展開しています。

完成したえびの産業団地第2低温物流センターは、冷凍・冷蔵倉庫を完備しています。令和6年に建設されたマルゼングループ協同組合の物流センターと合わせ、3温度帯の物流センターが誕生しました。



物流センター概要

所在地	えびの市大字湯田146番地13
敷地面積	8,194.29㎡
建設面積	3,683.59㎡
総事業費	13億円
操業計画	着工 令和7年7月 完成 令和8年2月
雇用計画	株式会社ムロオと株式会社MLSで約100人

▶ 冷凍・冷蔵倉庫を完備したえびの産業団地第2低温物流センター

これまでの歩み



令和7年5月26日
地鎮祭を執り行い、新築工事の安全を祈願。物流センターの建設工事がスタート。



令和7年9月4日
市と企業立地協定を締結。八代丸善運輸株式会社を指定立地促進支援者、株式会社ムロオを指定企業に指定。



令和8年2月7日
落成式を執り行い、物流センターの完成を祝う。セレモニーでテープカットを実施。

Top's VOICE 1



八代丸善運輸株式会社
寺口 賢 代表取締役社長

当社は、令和6年にえびの営業所を開設しました。えびのインター産業団地は、九州自動車道に近接し、南九州と熊本方面を結ぶ交通の要衝に位置し、物流の拠点として高い利便性を有しています。また、産業団地としてインフラが整備され、大型車両の出入りや将来的な拡張にも対応しやすく、物流倉庫や低温倉庫との相性も良い環境です。特に食品や冷凍分野を扱う場合、安定した電力、動線確保は大きな強みになります。今回の進出により、輸送効率の向上とサービス体制の強化を図るとともに、地域経済の発展にも貢献していきます。

Top's VOICE 2

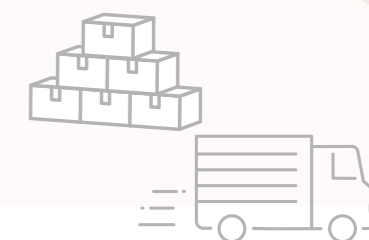


株式会社ムロオ
山下 俊一郎 代表取締役社長

当社は、広島県に本社を置き、全国に約80の拠点を展開して食品物流を支えています。今回、新たな拠点となる「えびの営業所」を開設しました。私たちは、専用の冷蔵・冷凍設備で適切な温度を保ちながら、消費者の皆さんの食卓につながる大切な食品を運んでいます。えびの市の優れた立地を活かして配送の効率をさらに高め、宮崎県や南九州エリアの魅力ある商品を、新鮮な状態のまま全国にお届けしていきます。食生活を支える社会の一員として、皆さんが毎日「安心・安全」な食を楽しめるよう、責任を持ってそのバトンをつないでいきます。

倉庫・運送業者2社が操業開始

建設されたえびの産業団地第2低温物流センター（冷凍・冷蔵倉庫）では、チルド食品に特化した国内最大規模の物流ネットワークを展開している株式会社ムロオ、トライアルグループの物流を担う株式会社MLSが倉庫管理や運送を行います。



株式会社ムロオ
代表者名 代表取締役社長 山下 俊一郎
所在地 広島県呉市中央1丁目6番9号
資本金 4億3千万円
従業員数 6,882人
事業内容 倉庫・運送事業（チルド食品等）



株式会社MLS
代表者名 代表取締役社長 山川 秀孝
所在地 福岡県田川市伊田2412番地9
資本金 9,500万円
従業員数 1,705人
事業内容 倉庫・運送事業（トライアル商品等）

お問い合わせ 市企業立地課 立地推進係 ☎ 35-3727 (課直通)